

# もったいない登録は、「私」のエコチャレンジ宣言

私たち一人ひとりが『環境に配慮した暮らし方』を宣言し、実践するしくみです。

項目は「ごみを分別する」「レジ袋を断る」など身近なものばかり。

1つでもできることがあればOKです！

さあ、できることからチャレンジしましょう！

## 今すぐ実践できる**10**のもったいない！

### ①省エネ機器を選ぶ



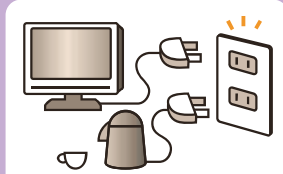
家電製品等を購入するときは、省エネルギー型機器を選んで購入します。

### ②不要な電気は切る



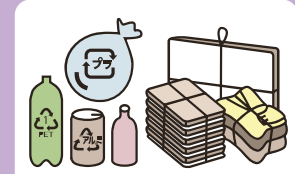
冷暖房や照明の使用を2割減らすと、年間238kgのCO<sub>2</sub>が削減できます。  
⇒年間で約10,400円の節約

### ③待機電力を減らす



待機電力を50%減らすと、年間60kgのCO<sub>2</sub>が削減できます。  
⇒年間で約3,400円の節約

### ④資源とごみを分ける



ごみの分別と資源化にしっかり取り組みます。

### ⑤長期間使用できるものを選ぶ



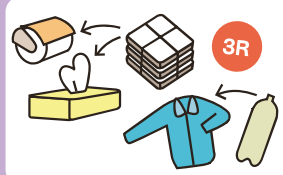
白熱灯から蛍光灯に取り替えると、一灯あたり年間31.2kgのCO<sub>2</sub>が削減できます。  
⇒年間で約1,850円の節約

### ⑥食べ残しはしない



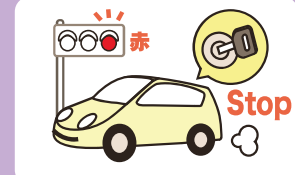
生ごみ(食べ残し)の発生を極力減らします。

### ⑦リサイクル品を優先的に使う



物を購入するときは、リユースできるもの、再生材やリサイクルしやすい素材を使用しているものなどを優先的に購入します。

### ⑧ガソリンの無駄遣いはしない



1日5分のアイドリングストップで年間39kgのCO<sub>2</sub>が削減できます。  
⇒年間で約1,900円の節約

### ⑨水を大切に使う



1日1分シャワーを家族全員が減らすと、年間69kgのCO<sub>2</sub>が削減できます。  
⇒年間で約7,100円の節約

### ⑩レジ袋を断る



マイバッグを持参して、レジ袋を減らすと、年間58kgのCO<sub>2</sub>が削減できます。

■もったいない登録はこちらから     
 <http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/05/0514/agenda/mottainai.htm>

**かながわ環境家計簿『エコポ』も使えます！**  
エコポはインターネットを利用した環境家計簿で、パソコンから「水道」「電気」等の使用量を入力するとCO<sub>2</sub>排出量が自動で計算されます。エコポを使って、日々の生活でCO<sub>2</sub>がどのくらい排出されているかチェックしてみよう。

削減効果についての出典 (財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」、全国地球温暖化防止活動推進センター「家庭でできる温暖化対策」

この環境白書「概要版」は、「平成22年版かながわ環境白書」をもとに、  
神奈川県の実状や取組をわかりやすくとりまとめたものです。

● 平成22年版かながわ環境白書 ホームページ ●

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kankyokeikaku/whitebook/index.html>



神奈川県

環境農政局企画調整部環境計画課 (内線4061~4063)  
横浜市中区日本大通1 〒231-8588 電話 (045) 210-1111 (代表)



古紙配合率100%再生紙を使用しています



環境にやさしい大豆油インキを使用しています